

個人と組織の活性化お役立ち情報

なでしこ通信 vol.2

編集・発行 株式会社 3 キャリア



宣言企業インタビュー

「柔軟な雇用スタイル」と「自己責任」

愛管株式会社

女性が多く働く会社として知られる愛管株式会社。従業員の半数が女性、30代後半から40代が中心だ。男性が多い業界にあって、異色の存在といえる。

もともと男性ばかりだった愛管に女性が入社したのは雇用機会均等法施行後。事務を希望する女性に対し、中村重良社長は「現場監督のアシスタントから始めてみないか」と持ちかけた。水道工事に欠かせない、行政への提出書類や顧客への提案書作成等、女性の細やかさが活かせる仕事は多くあると考えたからだ。結果、彼女達が目覚ましい働きを見せると共に「現場が好き」という女性社員も現れ、適性をいかした人材の配置ができるようになったという。

ところが、入社してわずか数年で出産などを理由に辞めてしまう女性が出てきた。工事に必要な資格を取得するのに約3年、これ

から、という時期に退社してしまう。なんとか長く働いてもらえないか、中村社長は考えた。

まず実践したのは「採用対象の変更」。新卒の学生から子育てが一段落した主婦にシフトした。有休は半日でも取得可能、残業は原則なしという主婦に働きやすい環境も整えた。現在、30代から40代の女性が活躍している理由はここにある。幼稚園児の子供がいる豊田悠記子さんも、先輩の働きぶりに触れ、いずれは資格取得をと考えている。初めはパートとして働き始め、時間に余裕ができた時点で正社員になった例もあるそうだ。

そして次の試みは「在宅ワーク」。社長は退職した有資格者に設計図の作成を外注した。家事をやりくりして時間を作り、社員並の収入を得られる場合もあるという。

しかし、「働きやすい」＝「甘えられる」ではない。経理担当の加藤妙子さんはパート従

業員。正社員に比べると勤務時間は短い、仕事量は決して少なくない。「休みは自由にとれるが、それは自分の仕事をきちんとこなした上でのこと」と話し、自己責任の厳しさを持ちあわせた職場というプロ意識は高い。

このほか愛管の特筆すべき点は、損益計算書を毎月、部署ごとから個人別まで作成していることだ。すべての数字をガラス張りにし「何を」頑張れば良いのか、社員に意識させている。直営のレストラン部門に携わる藤原幸子さんは「会社の経営状況を把握しているの、現状をふまえた提案ができる」と話す。

優しさと厳しさを兼ね備えた経営姿勢から「社員の働きやすさ」は生まれた。ワークライフ・バランスの実践例とも言えるのではないだろうか。

(取材：鈴木 富貴)



中村社長と女性スタッフ



経理担当・加藤さんと豊田さん



直営レストランにて・藤原さん

【会社概要】 愛管株式会社  
代表取締役：中村重良  
所在地：浜松市北区都田町8501番地の2  
創業：1983年2月  
従業員数：35名（うち女性16名）  
事業内容：管工事業  
HP：<http://www.i-kan.co.jp>



管理職のホンネ&女性社員のホンネ

職場の「服装・身だしなみ」どう思いますか？

不快にならない程度に。清潔感はある。セクシーは×。(30代 女性管理職)

若い女性社員(営業職)のネイルや茶髪が気になることもある。(50代 男性管理職)

香水やピアスなど、仕事に関係ないで違和感がある。自分も含め上司たちは注意できていない。(30代 男性管理職)

きちんとした方が良いが特に拘らない。ただし、きちんとしている人は魅力的で、仕事もできる傾向があるのは事実。問題は「きちんとできるマインド」かどうか。(30代 男性管理職)

会社全体のイメージにつながるの、美しくしてくれるのは嬉しい。(30代 女性管理職)

会社全体が気を遣っている。男性は若々しく、女性は美意識がどんどん高くなっている。(20代 女性社員)

服装はお客様に不快感を与えないように気をつけているが、どこまでOKなのかわからない。(20代 女性社員)

「もう少し高いヒールで背筋を良くしたらカッコいいよ」と上司に言われ、その通りにしたら自信がでた。(30代 女性社員)

スーツっぽくした方が気合いが入り、切り替えられる気がする。(20代 女性社員)

上司がノーメイクだったり、場に合わない服だとモチベーションが下がる。(40代 女性社員)

たばこのにおいが気になる。分煙でもにおいがつくので。(40代 女性社員)

最近では「ネイル」「髪の色」「におい」も「身だしなみ」のひとつ。「服装・身だしなみ」は、ご自身だけでなく周りの意識も変えることもあるようです。OKラインが相手によって違うので、その場にふさわしいスタイルができると、快くお仕事ができそうですね。



しなやかに働く。私の未来プロジェクト / 第1回 働く意欲向上&スキルアップ 女性社員研修開催(2/6,13,18)レポート

## 「成長を確認～自分の強み・課題を知る」

沼津、静岡、浜松の3会場で、女性社員の皆さまにご参加頂き、「しなやかに働く。私の未来プロジェクト」第1回研修を開催しました。今回のテーマは「自分を知る」。ご自身の経験を振り返り、自分らしさや多様な価値観を認め、コミュニケーションを深めるワークショップを行いました。

今回の研修を通して、

- マイナスなことでも「リフレーミング」してプラスに捉えていきたい
- 自分にも他の人にもプラスの言葉を使っていきたい
- 相手の言葉に耳を傾けていきたい
- どんな自分でも認めよう、素直になることも大事
- 自分を知ることが他人と上手にやっていくために重要 など

日々のご自身の捉え方を変え、自己肯定感やポジティブに考えることへの関心が高かったようです。また、会社の人たちとのコミュニケーションに活かすイメージを持った方も多くみられました。

普段とは違う社外の女性社員との交流を通して、

- 様々な業種や年代の人と話ができてよかった
- いろいろな考え方や意見を聞くことができて楽しかった
- がんばっている女性と話ができて元気が出た
- 皆さんの笑顔が素敵だった
- 話し方や笑顔の重要性がわかった など

コミュニケーションの楽しみを感じたり、「自分を知る」ことで前向きな気持ちに変化した方も多く、会場を出られるときには、皆さんとてもいい表情になっていたことが印象的でした。これからのご活躍が楽しみです。

### 【研修概要】

<沼津> 2015年2月6日(金) 13:30～16:45  
 プラザヴェルデ 402会議室 参加者数: 35名  
 <静岡> 2015年2月13日(金) 13:30～16:45  
 ビネスト 大会議室 参加者数: 67名  
 <浜松> 2015年2月18日(水) 13:30～16:45  
 アクトシティ浜松 研修交流センター401会議室 参加者数: 34名  
 参加者総数: 136名  
 講師: 内田美紀子 / 株式会社るるキャリア 代表取締役



## 成功者に共通する「グリット」という能力

るるキャリア代表 内田美紀子

心理学者のアンジェラ・リー・ダックワースという方が提唱する、知能でも努力でもない第3の成功因子「グリット( grit: 気骨、意志力)」が、TEDで話題になっているのをご存知でしょうか。

「グリット」とは、何かの目的を達成するために、とてつもなく長い時間、継続的に粘り強く情熱をもって、物事を最後までやり遂げる力のこと。成功している人を調べたところ、「才能」より「意志力」、「夢中になって続けること」こそ、夢や目標が現実のものになるということです。

入社当時は、仕事ぶりも成績も優秀だった社員が、3年目あたりからモチベーションが下がるというケースをよく聞きます。次の目標設定ができない、または目標が高すぎて自己肯定感が下がってしまうことが原因です。

「グリット」力を持ち得る人は、自分で目標を定め、難しいと思う目標でもやり続けることができるのですが、そんな人は稀なのです。しかし、誰もが潜在的に「グリット」力は持っています。上司が部下の「好き」「ワクワク」に気づき、ちょっと頑張れば達成できる目標設定をしてあげると、ぐいぐいと「グリット」力が顕在化してきます。

## INFORMATION



### 《3月のイベント》

- 女性社員向け  
 しなやかに働く。私の未来プロジェクト  
 第2回 [キャリアアドバイザーによる個別相談]

※面談は、下記時間内で1人50分となります。  
 事前にリマインドメールを致しますので、再度、開始時間のご確認をお願いします。

<沼津> 3月12日(木) 9:15～18:00

<静岡> 3月 9日(月) 9:45～17:30

3月11日(水) 9:45～17:30

3月19日(木) 9:45～17:30

<浜松> 3月17日(火) 9:15～17:00

3月25日(水) 9:15～17:00

## プログラムに関するご質問・お問い合わせ

### 株式会社るるキャリア

〒420-0852 静岡市葵区紺屋町11-1 浮月ビル5階

TEL : 054-252-8820 FAX : 054-270-6520

URL : <http://www.uruoipplus.jp>

E-mail: [fujinade@uruoipplus.jp](mailto:fujinade@uruoipplus.jp)